

コンセント・分電盤の使用について

- 「発熱する」電気製品はコンセントから抜いてください。
 - * 復旧したときにスイッチが入っていると火災になる恐れがあります。
 - 特に、電気暖房器具(ストーブ・こたつ等)、ドライヤー、アイロン、電気ポット等のスイッチが入ったまま通電が再開された場合、火災につながる可能性があります。

- モーターを使用した家電製品は、起動時の電力が大きいため、復帰時に一齐に運転を始めるとヒューズ・ブレーカーが飛んだり、波形の乱れから電気部品への悪影響の恐れがありますので、コンセントから抜くことをおすすめいたします。

- 計画停電時は分電盤主幹ブレーカーを切る必要はありません。
 - * 災害時は主幹ブレーカーを切ってください。
 - * 主幹ブレーカーを切ると復旧したときに冷蔵庫に通電されません。

- 冷蔵庫のコンセントは抜く必要はありません。

一般的に冷蔵庫は断熱構造になっていますので、3時間程度停電しても庫内の食品がすぐに温かくなったり冷凍食品が溶けてしまったりすることはないようです。但し長時間電源を切ると庫内の食品への影響が考えられますのでご注意ください。

予め氷をつくり置きしておき、停電時に冷蔵庫に入れることをおすすめいたします。